

FOR 280 YEARS CONQUERING FRONTIERS

text by keiji Kasaki

## 冒険的な「アルパインスタイル」で、世界の高峰に挑む。



## ALPINIST

天野和明 Kazuaki Amano

登山家・山岳ガイド

●1977年山梨県生まれ。石井スポーツ登山学校校長。冒険家植村直己に憧れて明治大学体育会山岳部に入部。卒業後もアルピニストとして活躍。8000m峰は6座に無酸素登頂ほか、2009年にはカランカ北壁初登攀によって日本人では初となるピオレ・ドール賞を受賞。

## THE BRAND

ファブル・ルーバは1737年にスイスのル・ロックルで創業。今年で280もの長い歴史を有しており、現存する高級時計ブランドとしては2番目に古い老舗。現在ではスイスのツークに本社を構える。厳しい気候でも高い機能性、精度、信頼性を実証したことから世界中で知られるようになった。伝説的なタイムピースを見直した新しい高級時計の開発に着手。2016年10月から日本市場に本格上陸した。

## THE WATCH

BIVOUAC 9000 ビバーク 9000

海拔9000mまでの高度を計測できる世界初の機械式時計。特殊合金製の機密カプセルが気圧で収縮・膨張。その動きが高度を表示する針の回転運動に変換される。センターの赤い針が1回転すると3000m。3時位置のサブダイヤルが3000m単位で9000mまでと、気圧も表示。チタン、手巻き、ケース径48mm。¥918,000

ヒマラヤ山脈などの高峰登山は、大量の荷物と人員による大規模なチームで挑むのが常識と思われている。それに対して、自然にタメージを与えない必要最低限の装備で、人間の体力と技量だけを駆使して登り切る「アルパインスタイル」と呼ばれる方法もある。この登山方法で初めてインド北部のカランカ(6932m)北壁を登頂。先鋭的な登山に授与されるフランスの「ピオレ・ドール賞」を日本人で初受賞したのが、天野和明さんだ。

「シェルバの支援や酸素ボンベなど過剰な安全手段を排除することで、人間としての能力が試されます。シンプルで冒険的であることが何よりも魅力であり、達成感も大きいですよ」

2001年から8000m超の山々を連続して無酸素で登頂。国内でも数々の賞に輝いているが、それを成功させた秘訣は「運」という。

「運とは自分で引き寄せるもの。経験の積み重ねが視野を広げ、体力や精神的な余裕が強運につながる。強い意欲を持ち続けることが大切ですね」

ファブル・ルーバも1737年の創業以来、革新的な時計づくりの意欲を失うことなく、前人未踏のフロンティアを拓いてきた。1962年には海拔3000mの高度を計測できる世界初の機械式時計を開発。登山家や探検家に欠かせない存在となった。

この歴史的傑作を見直し、新世代のモデルとして格段に進化させたのが「ビバーク9000」だ。その名称にあるように、海拔9000mまでの高度を計測可能。世界最高峰のエベレストでも8848mなので、これで計測できない山は地球上に存在しない。スイスの老舗として蓄積してきた技術力を遺憾なく発揮。ファブル・ルーバのハイレベルな実力を象徴する、世界初の先進的なモデルだ。